

ばんが

報 友 会 行 部
島 三 小 育 友 会 報 部
発 報 部
廣 報 部

〔第78号〕



たくましく 育つ三小っ子

(三・四年合同のソーラン節)

お母さん泣かせのどろんこ姿。滑って起こした逆転プレー。でも、いやな顔一つせず真剣な中に楽しさいっぱい思い出を、小さな歴史の一ページに深く刻んで終わった運動会。……だが、その朝六時から七時半までは、父母・教師・子どもにとって、実に長くて重い時間だった。しかし、意外に電話のベルは鳴らなかつた。長崎県には雷雨大雨注意報発令中、雨足は強く眉山は全く見えない。今日は絶対無理……と思うのが当然すぎる天候だったからである。

七時半「運動会は一時間遅れで実施。高学年は普通に登校」の旨、非常スピーカーと電話で地区に通報した。大きなかけにも似た決断であった。

学 校 長 江 崎 勝 利

ヒマワリの雲の映像と気圧配置の情報判断、地区の人々の日曜開催への大きな期待が英断を促した。やってもやめても文句は出るという逃げの心が流れたこともないなめない。

だが、やると決まったら、"それと迅速な協力体制を爆発させる伝統ある三小魂" 父母・教師・子の美しい心の輪が大きくなった好日だった。

父親参観がいま、なぜ

育友会長 成瀬 博 功

十月十一日、この原稿を書こうとペンを持ちながら、なにげなくテレビを見てみると最近、アメリカから、日本の企業を誘致するための活動が盛んでパンフレットなども、

今までとても考えられなかった日本語で作ったものまで持ちこんで、各企業を訪問し、アメリカへ進出して欲しいと運動している。そんな州や市が大変増していることが報じられていました。



先の「がんば」に、アジアのルックイースト政策のことを書きましたが、本当に世界における日本の位置づけや評価が高まって来たことを強く感じました。私達や子供達が今後世界に果すべき役割が変わろうとしているのです。三小児童が心身ともにしっかり育ち、

こうした期待に応える子供であって欲しいものです。さあそこで!!というんじやありませんが、父親参観は昨年、学校側の絶大なる協力をいただいて実施することが出来ました。今年も、より充実したものにしたいと、第二回を計画致しました。

これは子供の生涯形成の中で大変重要な時期とされる小学校教育課程を過ごす子供達の様子を、もう少し、父親(父性)も関心を持つとう、そして、そうしたかけがえのない時期を子供達が過ごす学校へもつと、父親も親しみをもちつ機会としようという願いからであります。昨年も当初の調査を上廻る、多くのお父さ

親子のふれあいをこの機会に!!

父親参加推進委員会

入江 英 香

ん(代理)がご参加下さいました。お会いしてみると、全さんが顔見知りの方々です。気安くご参加いただきたいと思います。

又、一方では、この地区は今までにおそらく経験のない厳しい経済事情といえるかと思えます。こうした行事等を通じて地域のお父さんが親しく心と手をつなぎ合うことがこの学校を、この地域をりっぱに維持発展させることにつながるような気がいたすわけでありませう。ともあれ御多忙の中での一日の父親参観が、お子様との笑顔の交換となりひいてはご家庭の笑顔となり充実となりますように!!

子供の頃、「大人はいいなあ!!宿題もテストもないし。」と思ったものでした。ところが、二児の母となつてからは、「親」である感覚ばかりが先に走ってしまいます。余裕が足りず、すぐ叱ったり主人との意見がくい違うこと

もしばしばです。失敗と反省のくり返えしの中で、考えたことを記してみます。父親の役割、母親の役割、時には演技もしてみたり、子育ては、「二人三脚、いえ三人四脚」だと思えます。

すっかりとはちまきを締め上げるためには、学習面・生活面等については先生方、特に担任の先生とのつながりが、最も必要でしょう。昨年にひきつづき、本年も父母(特に父親大歓迎)参観日が予定されています。家庭では子供と話したり、遊んだり、充分なお父さんも学校へ出向き、授業参観に臨まれる機会は少ないのではないのでしょうか。「日頃、子供のことは母親まかせのお父様方/子供たちが教室で待っていますよ。」秋の大運動会も、悪天候にめげず、校長先生を始め、諸先生方の御苦労と御指導のおかげで、無事終了しました。あの日は、グラウンドを、いっしょうけんめいに走るわが子に我を忘れて声援いたしました。今度は、その思いを教室での子供たちに向け、その日は「一日小学生」に気持ちを戻してみるのも、又、楽しいのではないのでしょうか。親子のふれあいを、今以上に深め、子供と一緒に考え、共に行動する大きな輪(和)ができれば、と願っております。

悪天候を乗り越えて!!

体育部長 児玉勝利

親の目子の目

…思い出深い運動会…

予想もしなかつた早曉からの雨で危ぶまれた運動会も、学校の決断と素早い対応で、無事挙行できたことは本当によかつたと思います。

まだ降りしきる雨の中で、決行を決定されたのは、天気が快方に向かう見通しがあつたこともありました。

しかし、それ以上に、すでに御家庭で弁当の準備等ができていたこと、翌日に順延すれば仕事の都合で参観できない方も多いだろうことなどが、考慮されたわけです。大変ありがたいことです。

決定されてからの先生方の

対応は目を見張るものがありました。

各町内へ電話連絡をされる先生、運動場整備のため雨の中へ飛び出して行かれる先生、プログラムの変更を検討される先生など、実にときばきと行動されていきました。

私共も、運動場整備に必要な「オガクズ」を有家や有明の製材所から集めてきました。学校に戻ってみると、子どもたちが運動場の水を雑巾でぬ

「秋季大運動会」を終えて

六年 諸山英美

今年の運動会は、私達にとつて小学校最後の運動会だった。

初めの方、朝から雨がふっていたので、もう今日は中止だろうと思っていた。でも、学校かられんらくがあつたときは、とてもうれしかった。

競技中、もうこれで小学校

ぐい取っていましたが、その中に、早目に来られた父兄の方も一緒に作業をしておられる姿を見て、感激しました。

今一つの心配は、育友会種目「町内対抗リレー」のことでした。

大幅に遅れて開始された中で、職員種目もカットされたと聞き、一時は断念も覚悟しました。しかし、「時間はどうにでも工面します、ぜひやってください。」と、いう学校の御好意で実現できホッとしました。なにはともあれ、多くの困難を乗り越えて無事挙行できた本年度の運動会は心に永く印象に残ることでしょう。



での運動会は終わりなんだなと思うと、今まで不まじめにやっていた演技がはずかしくなってきた。みんな笑つたりして、とても楽しかった。

運動会の

スナツプ写真より



4年生「俵運びリレー」



1年生「アリさん がんばれ」



痛いよー



全学年 赤カテ 白カテ

町内だより

坂上町 横田 一彦

ハッケヨイ、ノコッタ、ノコッタ、負くんな。ホラまわしは握らんか……と、真剣な声がかかります。

その声援は、勝っておごるな負けた悔しさを知れよと諭す必至の叫びがこめられていたようです。そんな島三小の親子スポーツ相撲大会の雰囲気でした。

夏休みの頃、町内みなさん

子どもクラブ紹介

広馬場 伊藤 博隆

ぼくたち広馬場子どもクラブは男子七名、女子六名、計十三名で人数が少ないけれど元気いっぱいの子どもクラブです。ソフトボールや、廃品回収、町内のせいそうなどで、朝早くからやっています。


今年夏はみんなで、すわの池へいきました。つりをしたり、ボートにのったり、プールで泳いだり、サイクリングをして大へん楽しい一日をすごしました。おいていの家庭で、お父さんお母さんが来てくださったので、大へんにぎやかでした。

の手づくりによる土俵で、相撲の稽古が始まりました。足・腰不安定な取り組みをしていた子どもたちも思いきり力を出しあって、めきめき上達し、指導者の胸元めがけて猛突進すれば、たまったもんじゃない「オー、息の止まるごたるよ……強うなった」と、仕上げは隆降。

本番では、団体優勝こそ他

町チームにさらわれて残気の涙が、しかし、個人戦では三・四年生とも坂上町に凱歌があげられました。

応援いただいた方々に感謝すると共に、子どもたちのひたむきな稽古も評価してやりたいと思うのです。



「参加し、学習し、実践するPTA活動を推進しよう」

このような大会スローガンのもとに、第二十四回長崎県PTA研究大会が、十一月十三・十四日の両日、島原市で開催されます。

この大会には、県下各地からPTA会員が参集してPTA活動のさまざまな問題について討議します。

また、十四日午後一時からは、長崎大学の川崎宏教授による記念講演「明日の教育をめざして」が予定されています。

県P大会近まる

熱戦ノ豆力士たち

好プレーお母さんたち

相撲・フットベースボール大会結果

恒例の島三小スポーツ大会が九月十五日盛大に行われました。男子は相撲、女子はお母さん方といっしょに親子フットベースボールと熱戦、好プレーが続出し、一日中歓声がひびいていました。

- ★相撲大会
 - 町内対抗
 - 優勝 西八幡町
 - 二位 栄町
 - 三位 霊南A
- 個人戦
 - 三年生の部
 - 優勝 長田 展幸君
 - 二位 友永真二郎君
 - 三位 梅林 孝好君



相撲大会で優勝した西八幡町チーム

- 四年生の部
 - 優勝 横田 伸天君
 - 二位 下田 兼治君
 - 三位 土井 雅人君
 - 五年生の部
 - 優勝 熊本 哲朗君
 - 二位 楮畑 重行君
 - 三位 山田 智伯君
 - 六年生の部
 - 優勝 高本 健二君
 - 二位 大塩 研太君
 - 三位 高田 昌幸君
- その他、五人抜きも行なわれました。
- ★親子フットベースボール大会 (一位のみ)
- A パート：坂下八幡、新山
 - B パート：二丁目A、霊南
 - C パート：みなど、坂上
 - D パート：浦田上

相撲大会は今年で三年目、親子フットベースボールは十年以上もつづいているとか。特に相撲は昨年にくらべると取口がともしっかりしてきました。

これも常任委員さん、町内代議員さんをはじめ、育友会員のみなさまのご協力のおかげと感謝いたしております。

今後子どもたちの健全育成のため、体力向上のためさらに継続させていきたいと考えていますのでよろしくお願い致します。